

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月9日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 Eストアー

コード番号 4304 URL <http://Estore.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 石村 賢一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼執行役員 CC担当 (氏名) 柳田 要一

TEL 03-3595-1106

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	2,375	—	250	—	251	—	152	—
23年3月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 144百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 100百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	3,574.47	3,573.29
23年3月期第2四半期	—	—

(注) 平成24年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成23年3月期第2四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	3,494	1,689	47.6
23年3月期	—	—	—

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 1,664百万円 23年3月期 100百万円

(注) 平成24年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成23年3月期の数値は記載していません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	2,300.00	2,300.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

当社は定款において、第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めていますが、現時点では期末日における配当予想額は未定です。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社グループの属するインターネット業界は環境の変化が激しく、業績の見通しにつきましては数値の精度に対する確証が得られないため、合理的な予測が困難であることから、業績予想について記載していません。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期2Q	51,636 株	23年3月期	51,636 株
----------	----------	--------	----------

② 期末自己株式数

24年3月期2Q	9,112 株	23年3月期	9,111 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	42,524 株	23年3月期2Q	44,369 株
----------	----------	----------	----------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・当社は、平成24年3月期第1四半期より「株式会社プレジジョンマーケティング」を連結子会社とし、四半期連結財務諸表を作成しています。
・当社グループの属するインターネット業界は環境の変化が激しく、業績の見通しにつきましては数値の精度に対する確証が得られないため、合理的な予測が困難であることから、業績予想について記載していません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	5
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	6
2. サマリー情報（その他）に関する事項	6
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	6
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	6
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	6
3. 四半期連結財務諸表	7
(1) 四半期連結貸借対照表	7
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	9
四半期連結損益計算書	9
第2四半期連結累計期間	9
四半期連結包括利益計算書	10
第2四半期連結累計期間	10
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(4) 継続企業の前提に関する注記	12
(5) セグメント情報等	12
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12
4. 補足情報	13
(1) (要約)貸借対照表	14
(2) 四半期損益計算書	15
第2四半期累計期間	15
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	16

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当該期におきましては、当初より、近未来への積極投資年度と位置づけております。東日本大震災から半年が経過し、被災対象地域の顧客店舗様も、ほぼ復旧されています。Eコマース市場は、東日本大震災による一時的な減速がありました。スマートフォンやソーシャルネットワーク（SNS）の急速な台頭により、Eコマースの情報の流れ、モノの流れが大きく変わってきていることに加え、この震災による混乱を経て、インターネット経由での商品購入の利便性や自由度が消費者に再認識され、インターネットショッピングに対する意識が一段と増したことから、引き続き拡大しております。

こうした状況のなか、当社は「Eストアーモバイル」によるスマートフォン対応（一般携帯電話を含む）、「Eストアーコネク」によるSNS対応、地方都市を中心とした活性化、ウェルネット株式会社との業務提携による決済手段拡充、ならびにWEBマーケティングを得意とする株式会社プレジジョンマーケティングの連結子会社化によるノウハウの享受および両社の強みを活かした当社における広告請負事業の展開等、より顧客の業績拡大を意識しながらの機能追加や新しい事業への投資を進めております。さらに、開発系と顧客対応に関する人材投資を過去最大に進め、いっそう加速している環境に対してスピーディーに動ける体制を整えております。

顧客店舗業績としては、一部の大型家電販売店舗様の解約による流通額の減少を受け、受注数 382万回、流通額 453億円となり、対前年同四半期比では受注数の増加に対し、流通額が微減となりましたが、フロウ（店舗の業績に連動）売上は 787,029千円（前年同四半期比 14.3%増）と順調に拡大し、売上構成では、フロウ売上が全体の37.8%（対前年同四半期比2.9ポイント増）となり、店舗獲得とともに、店舗業績拡大の施策に注力してきたことが寄与しております。

また、OEM供給を含めたサービス全体での新規契約件数は 3,574件、累計契約件数は 37,825件となり、前期末に比べ 9,437契約の減少となっているものの、自社販路の店舗系サービスは 819店増と引き続き順調に増加しており、フロウ拡大に寄与する礎となっております。

現在当社では、店舗繁盛のためのトータルサービスの提供が可能である自社販路経由の店舗様の獲得に注力しており、今後2、3年をかけ、システム部分のOEM提供が主となる依存販路から自社販路へとより一層の切り替えを進めてまいります。

なお、依存販路の減少によりストック（契約店舗数に連動）売上へのマイナス影響がしばらく発生しますが、流通総額への影響は軽微であり、むしろ、自社販路経由の店舗様の増加が流通総額の増大に大きく寄与するものと考えております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は 2,375,083千円、営業利益は 250,175千円となりました。経常利益につきましては 251,964千円となり、特別利益として連結子会社の段階取得に係る差益 12,320千円、有価証券の売却益 2,249千円、特別損失として関係会社株式評価損 6,389千円、東日本大震災に伴う料金減免措置などの債権放棄損 3,021千円を計上したために、当四半期純利益は 152,000千円となりました。

なお、連結子会社である株式会社プレジジョンマーケティングの支配獲得日を第1四半期連結累計期間の末日としているため、当第2四半期連結累計期間において、同社の6月30日から9月30日までの損益計算書を連結しております。また、当第2四半期連結累計期間は連結初年度にあたるため、数値についての対前年同四半期比の表示は記載しておりません。

第3四半期以降につきましても、当期におきましては期初の計画どおり、中長期的な戦略として、数年先を視野に入れた事業づくりのため、体制、開発ともに、より一層の積極的事業投資策を行っていく方針です。

(主要サービス別契約件数の四半期推移)

Eコマース用レンタルサーバー件数推移

	平成23年3月期 第2四半期	平成23年3月期 第3四半期	平成23年3月期 第4四半期	平成24年3月期 第1四半期	平成24年3月期 第2四半期
新規契約件数	342	273	190	197	53
(内 直販件数)	(24)	(45)	(24)	(21)	(24)
(内 代理店販売件数)	(49)	(31)	(31)	(36)	(29)
(内 OEM販売件数)	(269)	(197)	(135)	(140)	(0)
解約件数	1,621	1,584	1,379	1,561	9,552
(内 直販件数)	(207)	(184)	(176)	(156)	(136)
(内 代理店販売件数)	(372)	(333)	(275)	(314)	(292)
(内 OEM販売件数)	(1,042)	(1,067)	(928)	(1,091)	(9,124)
累計件数	28,961	27,650	26,461	25,097	15,598
(内 直販件数)	(3,701)	(3,562)	(3,410)	(3,275)	(3,163)
(内 代理店販売件数)	(8,106)	(7,804)	(7,560)	(7,282)	(7,019)
(内 OEM販売件数)	(17,154)	(16,284)	(15,491)	(14,540)	(5,416)

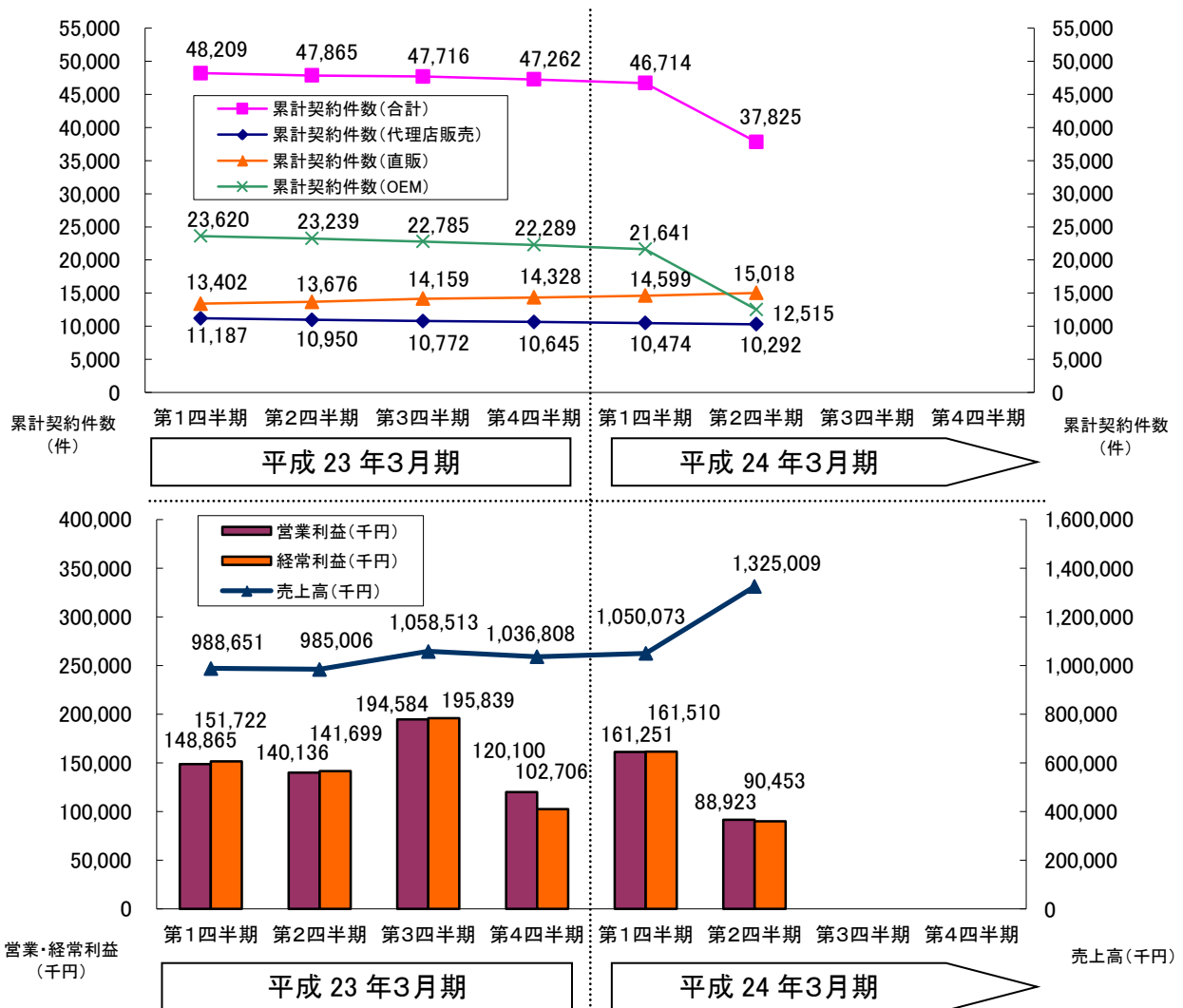
ショッピングカートASP件数推移

	平成23年3月期 第2四半期	平成23年3月期 第3四半期	平成23年3月期 第4四半期	平成24年3月期 第1四半期	平成24年3月期 第2四半期
新規契約件数	7	4	0	2	0
(内 直販件数)	(6)	(4)	(0)	(2)	(0)
(内 代理店販売件数)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)
(内 OEM販売件数)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
解約件数	76	59	30	38	41
(内 直販件数)	(62)	(51)	(26)	(22)	(24)
(内 代理店販売件数)	(14)	(8)	(4)	(16)	(17)
(内 OEM販売件数)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
累計件数	770	715	685	649	608
(内 直販件数)	(505)	(458)	(432)	(412)	(388)
(内 代理店販売件数)	(265)	(257)	(253)	(237)	(220)
(内 OEM販売件数)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)

ウェブショップ総合パッケージ件数推移

	平成23年3月期 第2四半期	平成23年3月期 第3四半期	平成23年3月期 第4四半期	平成24年3月期 第1四半期	平成24年3月期 第2四半期
新規契約件数	1,823	2,030	1,610	1,722	1,600
(内 直販件数)	(1,113)	(1,248)	(976)	(1,063)	(1,237)
(内 代理店販売件数)	(240)	(262)	(254)	(269)	(253)
(内 OEM販売件数)	(470)	(520)	(380)	(390)	(110)
解約件数	819	813	845	870	949
(内 直販件数)	(600)	(579)	(629)	(637)	(682)
(内 代理店販売件数)	(141)	(130)	(133)	(146)	(155)
(内 OEM販売件数)	(78)	(104)	(83)	(87)	(112)
累計件数	18,134	19,351	20,116	20,968	21,619
(内 直販件数)	(9,470)	(10,139)	(10,486)	(10,912)	(11,467)
(内 代理店販売件数)	(2,579)	(2,711)	(2,832)	(2,955)	(3,053)
(内 OEM販売件数)	(6,085)	(6,501)	(6,798)	(7,101)	(7,099)

(契約件数と売上・利益の四半期推移)



- (注) 1 上表の「契約件数の四半期推移」の当第2四半期における減少要因は、システム部分のOEM提供が主となる依存販路（大型代理店、OEM供給先を通じた販売）を縮小し、店舗繁盛のためのトータルサービスが提供可能である自社販路（直販、小規模代理店を通じた販売）へとより一層の切り替えを進めているためです。今後2、3年は、依存販路の減少によりストック（契約店舗数に連動）売上へのマイナス影響がしばらく発生しますが、流通総額への影響は軽微であり、むしろ、自社販路経由の店舗様の増加が流通総額の増大に大きく寄与するものと考えております。
- 2 上表の「売上・利益の四半期推移」は、平成23年3月期は四半期損益計算書、また平成24年3月期は四半期連結損益計算書の金額を記載しています。なお、連結子会社の支配獲得日を第1四半期連結累計期間の末日としたため、実質的には当第2四半期会計期間から連結による影響が発生しています。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間における総資産は、3,494,499千円となりました。

当第2四半期連結会計期間における財政状態は次のとおりです。

(資産)

当第2四半期連結会計期間における資産の残高は、3,494,499千円となりました。その主な内訳は、現金及び預金 1,981,307千円、売掛金 592,085千円、無形固定資産 322,140千円、工具、器具及び備品 184,847千円、敷金 116,649千円です。

(負債)

当第2四半期連結会計期間における負債の残高は、1,805,327千円となりました。その主な内訳は、預り金 1,179,556千円、買掛金 152,070千円、前受金 148,649千円、未払金 93,808千円、未払法人税等 92,176千円です。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間における純資産の残高は、1,689,172千円となりました。その主な内訳は、資本金 523,328千円、資本剰余金 539,408千円、利益剰余金 1,595,660千円、自己株式 991,913千円であり、自己資本比率は 47.6%となりました。

なお、当第2四半期連結会計期間は連結初年度にあたるため、前事業年度末との比較分析はおこなっていません。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、1,981,307千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローは次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は、184,491千円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益 257,123千円、減価償却費 98,873千円、法人税等の支払額 136,139千円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は、17,247千円となりました。これは主に、投資有価証券の売却による収入 78,113千円、新規連結子会社の取得による収入 23,803千円、ソフトウェア開発に伴う無形固定資産の取得による支出 59,392千円、サーバー等の購入に伴う有形固定資産の取得による支出 37,965千円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の減少は、156,526千円となりました。これは、配当金の支払額 97,786千円、長期借入金の返済による支出 47,040千円、短期借入金の返済による支出 11,700千円によるものです。

なお、当第2四半期連結累計期間は連結初年度にあたるため、前年同四半期との比較分析はおこなっていません。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループの属するインターネット業界は環境の変化が激しく、業績の見通しにつきましては数値の精度に対する確証が得られないため、合理的な予測が困難であることから、業績予想について記載していません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	1,981,307
売掛金	592,085
原材料及び貯蔵品	5,062
前渡金	28,408
その他	145,088
貸倒引当金	△5,372
流動資産合計	2,746,580
固定資産	
有形固定資産	
工具、器具及び備品(純額)	184,847
その他(純額)	18,574
有形固定資産合計	203,421
無形固定資産	
	322,140
投資その他の資産	
投資有価証券	43,171
関係会社株式	28,505
敷金	116,649
その他	44,031
貸倒引当金	△10,000
投資その他の資産合計	222,357
固定資産合計	747,919
資産合計	3,494,499
負債の部	
流動負債	
買掛金	152,070
未払金	93,808
未払法人税等	92,176
賞与引当金	61,755
前受金	148,649
預り金	1,179,556
1年内返済予定の長期借入金	6,000
その他	43,398
流動負債合計	1,777,414
固定負債	
資産除去債務	10,413
長期借入金	17,500
固定負債合計	27,913
負債合計	1,805,327

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間
(平成23年9月30日)

純資産の部	
株主資本	
資本金	523,328
資本剰余金	539,408
利益剰余金	1,595,660
自己株式	△991,913
株主資本合計	1,666,484
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	△1,567
その他の包括利益累計額合計	△1,567
新株予約権	2,239
少数株主持分	22,015
純資産合計	1,689,172
負債純資産合計	3,494,499

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	2,375,083
売上原価	1,500,228
売上総利益	874,855
販売費及び一般管理費	624,680
営業利益	250,175
営業外収益	
投資有価証券売却益	4,690
受取利息	255
受取配当金	945
雑収入	924
営業外収益合計	6,814
営業外費用	
投資有価証券売却損	1,846
支払利息	458
為替差損	2,699
雑損失	20
営業外費用合計	5,025
経常利益	251,964
特別利益	
投資有価証券売却益	2,249
段階取得に係る差益	12,320
特別利益合計	14,569
特別損失	
関係会社株式評価損	6,389
債権放棄損	3,021
特別損失合計	9,411
税金等調整前四半期純利益	257,123
法人税、住民税及び事業税	89,290
法人税等調整額	17,107
法人税等合計	106,398
少数株主損益調整前四半期純利益	150,724
少数株主損失(△)	△1,275
四半期純利益	152,000

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	150,724
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△6,518
その他の包括利益合計	△6,518
四半期包括利益	144,206
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	145,925
少数株主に係る四半期包括利益	△1,719

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	257,123
減価償却費	98,873
のれん償却額	1,018
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	370
賞与引当金の増減額 (△は減少)	7,671
受取利息及び受取配当金	△1,200
支払利息	458
為替差損益 (△は益)	2,699
投資有価証券売却損益 (△は益)	△5,093
関係会社株式評価損	6,389
段階取得に係る差損益 (△は益)	△12,320
売上債権の増減額 (△は増加)	△18,290
仕入債務の増減額 (△は減少)	8,918
未払金の増減額 (△は減少)	△10,945
預り金の増減額 (△は減少)	△27,214
その他の資産の増減額 (△は増加)	22,696
その他の負債の増減額 (△は減少)	△10,765
小計	320,391
利息及び配当金の受取額	698
利息の支払額	△458
法人税等の支払額	△136,139
営業活動によるキャッシュ・フロー	184,491
投資活動によるキャッシュ・フロー	
保険積立金の積立による支出	△158
貸付けによる支出	△33,400
貸付金の回収による収入	20,000
有形固定資産の取得による支出	△37,965
無形固定資産の取得による支出	△59,392
投資有価証券の取得による支出	△5,157
投資有価証券の売却による収入	78,113
関係会社株式の取得による支出	△3,350
新規連結子会社の取得による収入	23,803
敷金の回収による収入	891
その他	△630
投資活動によるキャッシュ・フロー	△17,247
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の返済による支出	△11,700
長期借入金の返済による支出	△47,040
配当金の支払額	△97,786
財務活動によるキャッシュ・フロー	△156,526
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,699
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	8,018
現金及び現金同等物の期首残高	1,973,289
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,981,307

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

四半期決算短信における開示の必要性が大きくないと考えられるため、開示を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(参考資料) 前年同四半期に係る財務諸表等

平成24年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、参考までに前事業年度末に係る(要約)貸借対照表、前第2四半期累計期間に係る四半期損益計算書および四半期キャッシュ・フロー計算書を掲載しています。

(1) (要約)貸借対照表

(単位：千円)

前事業年末に係る (要約)貸借対照表 (平成23年3月31日)	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	1,973,289
売掛金	456,669
原材料及び貯蔵品	4,796
前渡金	1,642
その他	163,847
貸倒引当金	△5,002
流動資産合計	2,595,243
固定資産	
有形固定資産	
工具、器具及び備品(純額)	195,965
その他(純額)	18,659
有形固定資産合計	214,625
無形固定資産	292,985
投資その他資産	
投資有価証券	134,757
敷金	114,084
その他	41,413
貸倒引当金	△10,000
投資その他資産合計	280,255
固定資産合計	787,866
資産合計	3,383,110
負債の部	
流動負債	
買掛金	123,743
未払金	110,960
未払法人税等	139,271
賞与引当金	54,083
前受金	71,463
預り金	1,204,151
その他	50,021
流動負債合計	1,753,694
固定負債	
資産除去債務	10,323
固定負債合計	10,323
負債合計	1,764,018
純資産の部	
株主資本	
資本金	523,328
資本剰余金	539,408
利益剰余金	1,541,462
自己株式	△991,853
株主資本合計	1,612,347
評価・換算差額等	
その他有価証券評価差額金	4,504
評価・換算差額等合計	4,504
新株予約権	2,239
純資産合計	1,619,091
負債純資産合計	3,383,110

(2) 四半期損益計算書

(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
売上高	1,973,658
売上原価	1,103,052
売上総利益	870,606
販売費及び一般管理費	581,604
営業利益	289,001
営業外収益	
受取利息	2,289
受取配当金	165
雑収入	693
投資有価証券割当益	1,783
営業外収益合計	4,931
営業外費用	
自己株式取得費用	478
雑損失	32
営業外費用合計	511
経常利益	293,421
特別利益	
投資有価証券売却益	22,999
特別利益合計	22,999
特別損失	
固定資産除却損	15,576
投資有価証券評価損	8,914
関係会社株式評価損	11,704
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	4,698
特別損失合計	40,894
税引前四半期純利益	275,526
法人税、住民税及び事業税	123,188
法人税等調整額	△7,063
法人税等合計	116,124
四半期純利益	159,402

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	275,526
減価償却費	85,471
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	4,698
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	250
賞与引当金の増減額 (△は減少)	6,572
受取利息及び受取配当金	△2,454
為替差損益 (△は益)	16
株式報酬費用	516
自己株式取得費用	478
有形固定資産除却損	14,656
無形固定資産除却損	920
投資有価証券売却損益 (△は益)	△22,999
関係会社株式評価損	11,704
投資有価証券評価損益 (△は益)	8,914
売上債権の増減額 (△は増加)	△33,041
仕入債務の増減額 (△は減少)	△14,020
未払金の増減額 (△は減少)	5,151
預り金の増減額 (△は減少)	53,039
その他の資産の増減額 (△は増加)	△13,517
その他の負債の増減額 (△は減少)	5,323
小計	387,207
利息及び配当金の受取額	2,454
法人税等の支払額	△142,022
営業活動によるキャッシュ・フロー	247,639
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△49,608
有形固定資産の除却による支出	△4,979
無形固定資産の取得による支出	△44,765
資産除去債務の履行による支出	△648
投資有価証券の売却による収入	43,910
関係会社株式の取得による支出	△10,050
敷金の差入による支出	△10,960
投資活動によるキャッシュ・フロー	△77,102
財務活動によるキャッシュ・フロー	
自己株式の取得による支出	△210,087
配当金の支払額	△86,979
財務活動によるキャッシュ・フロー	△297,066
現金及び現金同等物に係る換算差額	△16
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△126,545
現金及び現金同等物の期首残高	1,708,643
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,582,098